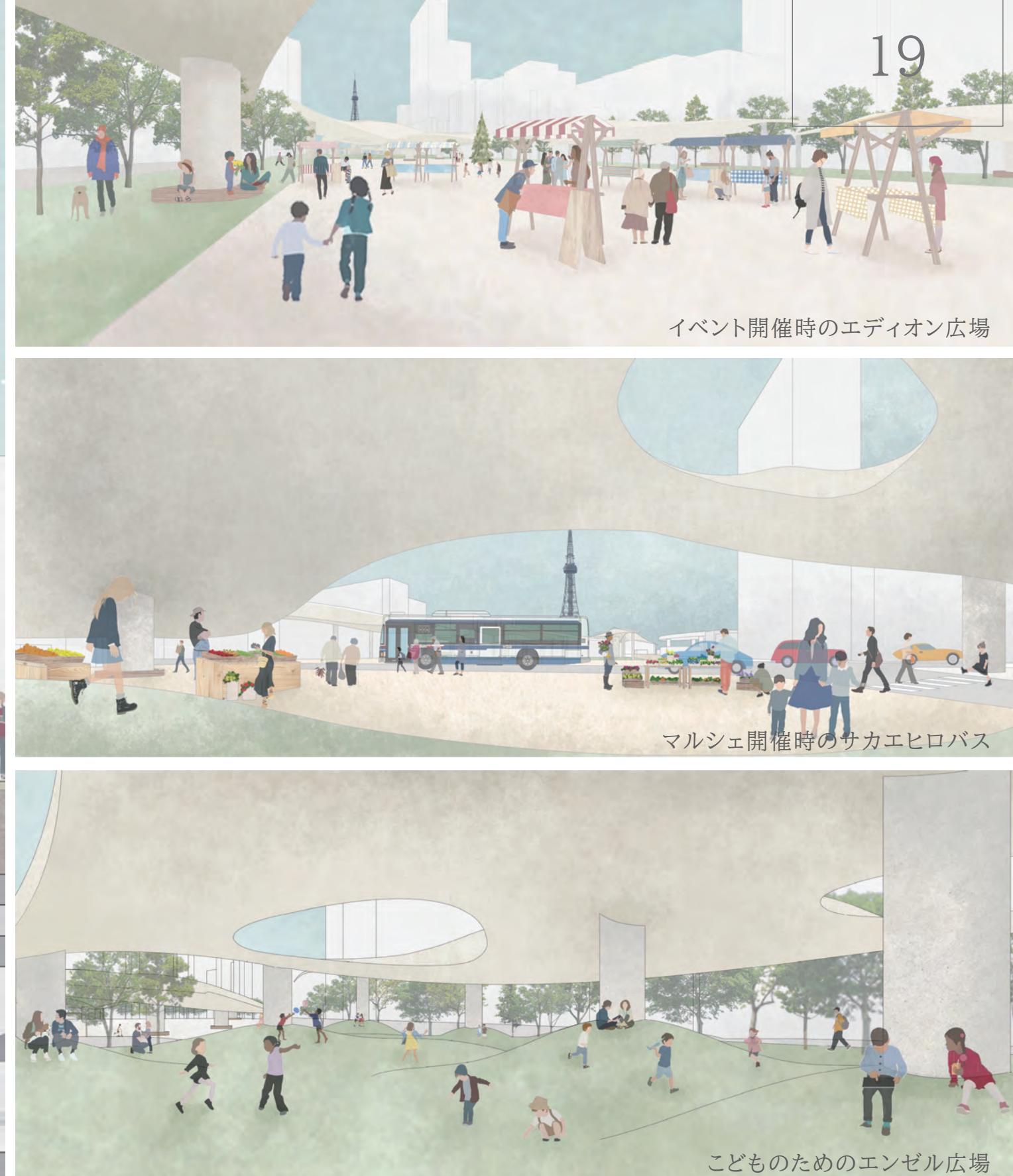
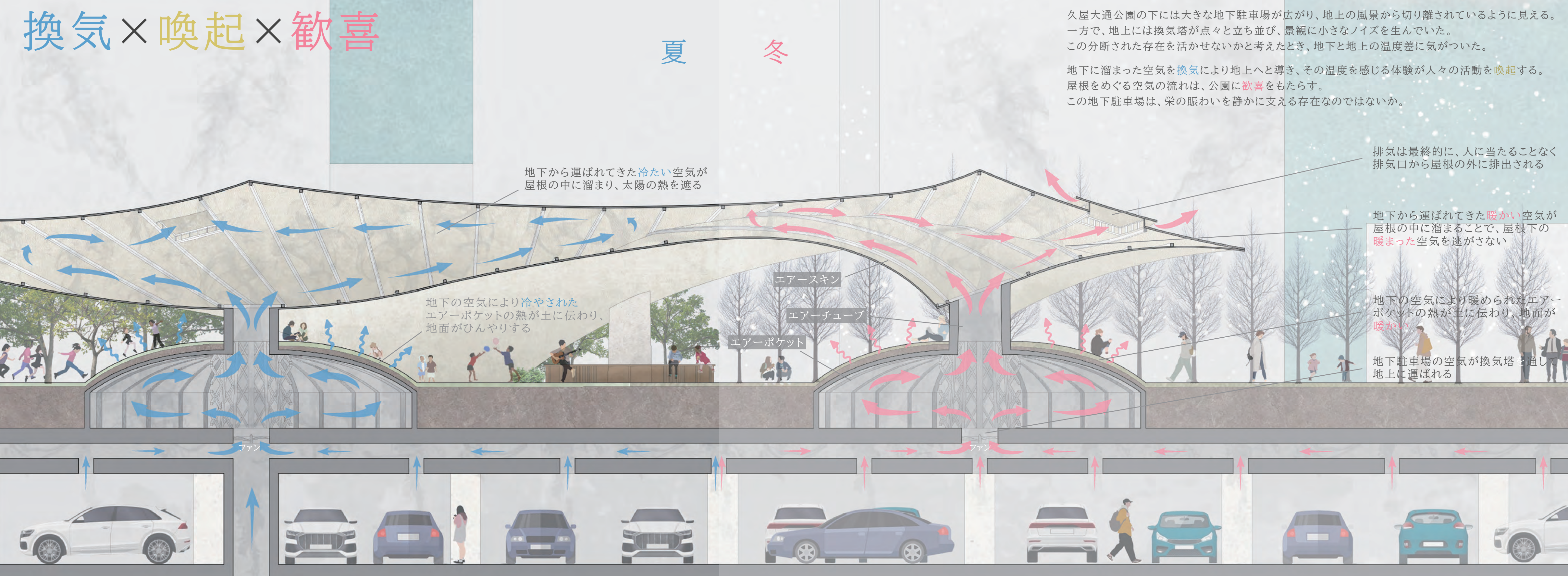


換気×喚起×歓喜

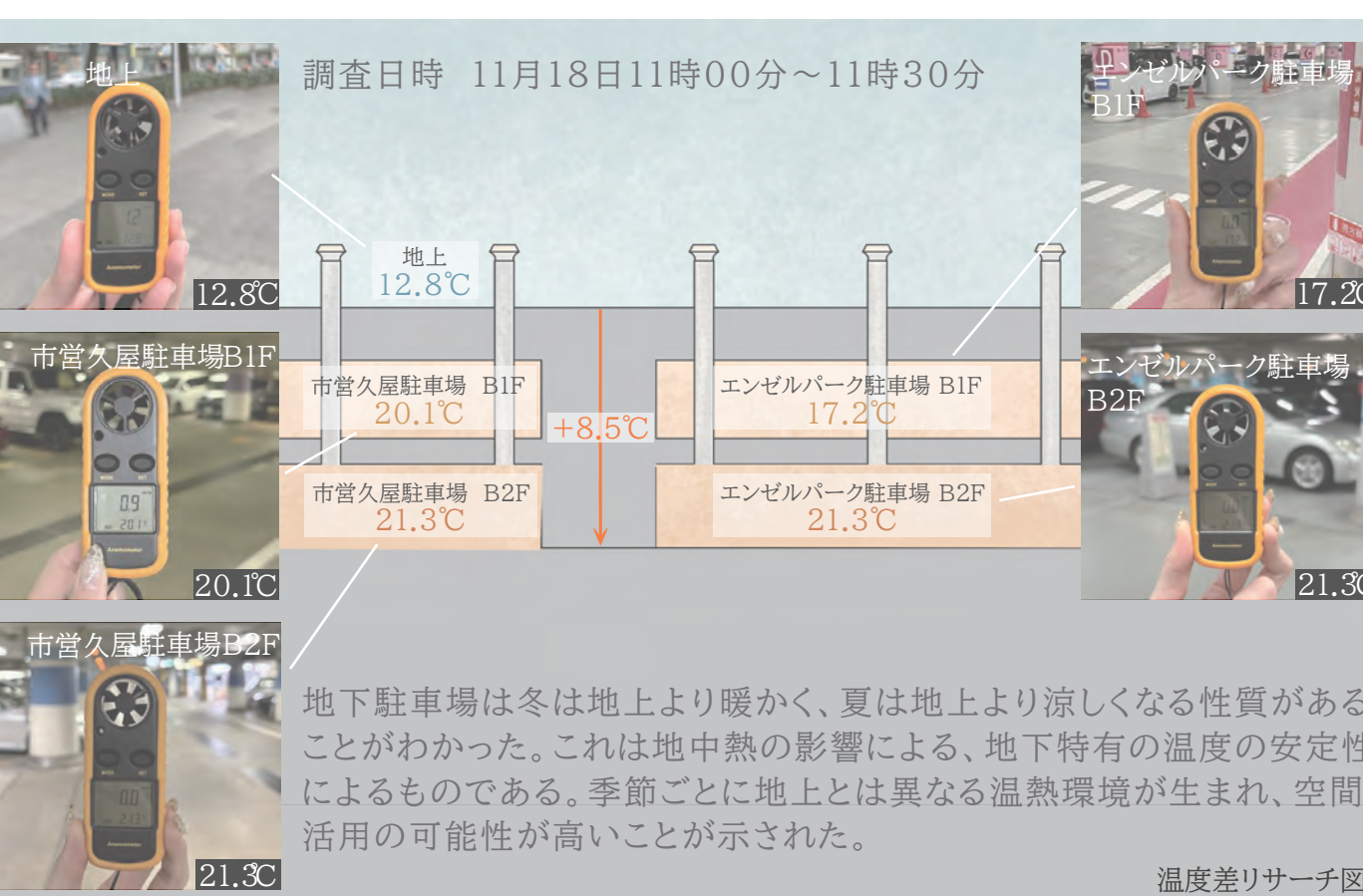
夏 冬

久屋大通公園の下には大きな地下駐車場が広がり、地上の風景から切り離されているように見える。一方で、地上には換気塔が点々と立ち並び、景観に小さなノイズを生んでいた。この分断された存在を活かせないかと考えたとき、地下と地上の温度差に気がついた。

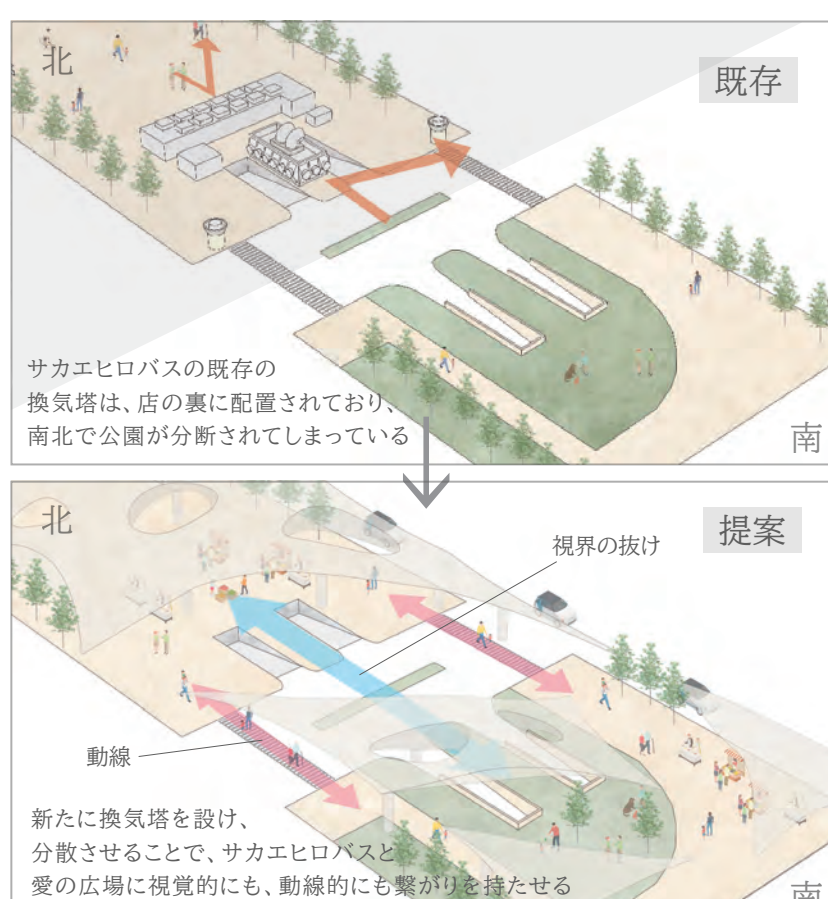
地下に溜まった空気を換気により地上へと導き、その温度を感じる体験が人々の活動を喚起する。屋根をめぐる空気の流れは、公園に歓喜をもたらす。この地下駐車場は、栄の賑わいを静かに支える存在なのではないか。



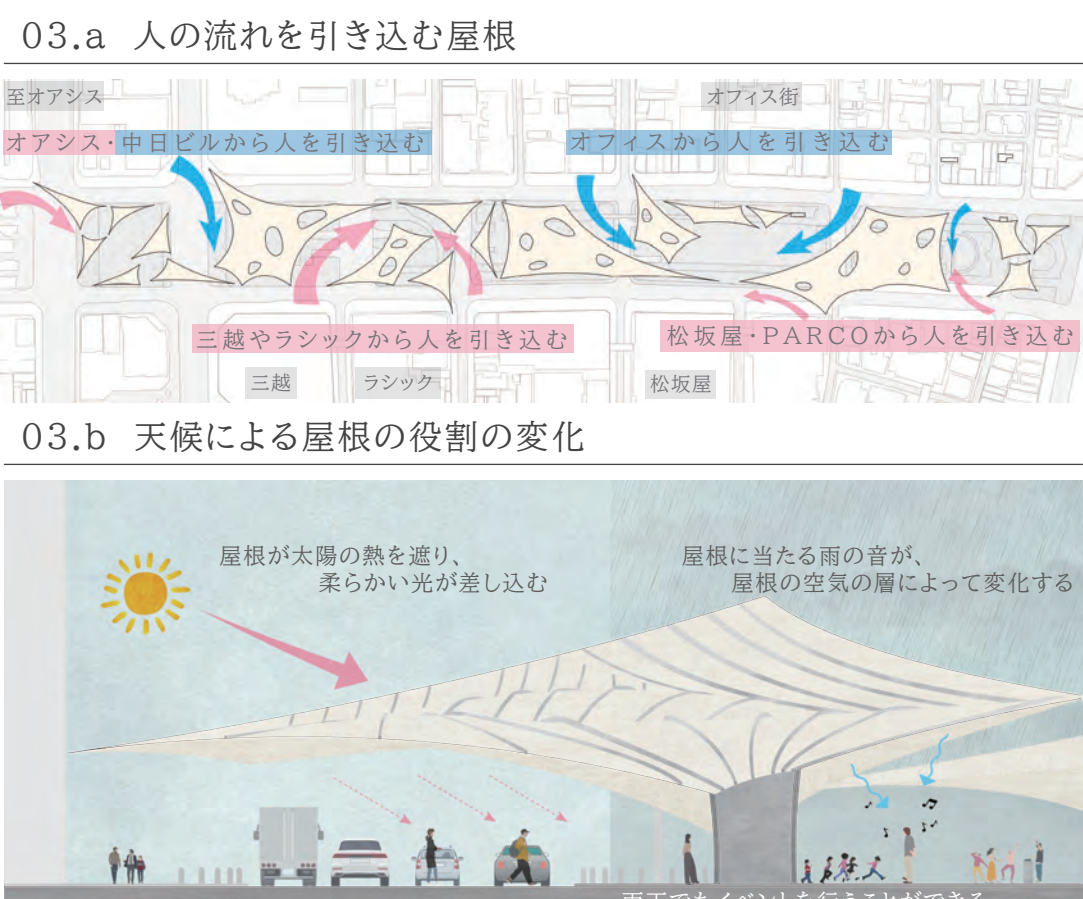
01. 地下と地上の温度差



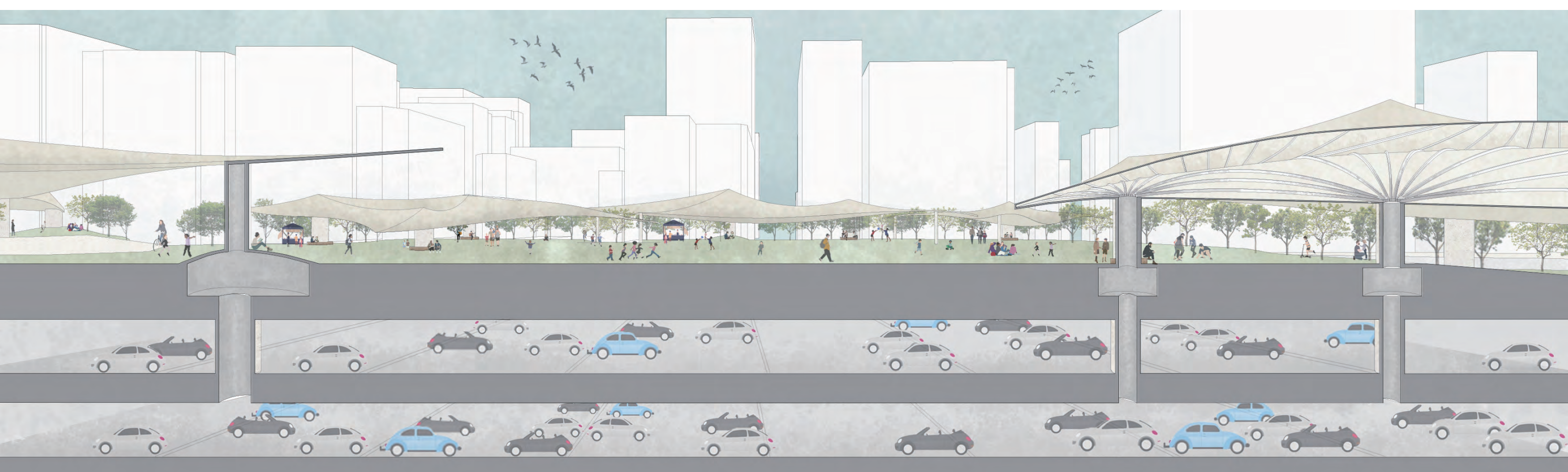
02. 広場を繋ぐ配置計画



03. 屋根の役割



04. 屋根と地形が行為を喚起するイベントスペース



05. 人々が歓喜するにぎわい空間

